

マリンストアニュース

YAMAHA No.33'83-4-5



●表紙のお店／大貴モーター販売(日立市)…P.3～5「私の販売戦略を語る」に登場していただきました。

●A全ポスター



●A全ポスター



●大漁祈願
「ご宝銭お守り」



業務市場向け



●ステッカーポスター

プレジャー
市場向け



●ステッカーポスター

春季セール

ことしは

徹底市場対応主義

ことしの春季セールを、ヤマハはきわめてユニークな形で打ち出しました。それは、お客さまのニーズに合わせて、徹底的に市場状況に対応する方針をつらぬくことです。

業務市場、プレジャー市場の区別はもちろんのこと、地域別に、さらには浜別にキャンペーンテーマを設定してアプローチを展開してください。

また、あなたの商圏での販売重点商品を見きわめて、それにふさわしいイベントを組立ててください。イベントを開催する場所の環境によっても、イベントの内容をキメこまかく演出することが大切です。

徹底した市場対応主義——それは、お客様が納得し、あなたのお店が納得のできる成果を獲得します。



私の販売戦略を語る

大貫モーター販売
茨城県日立市

大貫 迪社長 (40歳)
すすむ

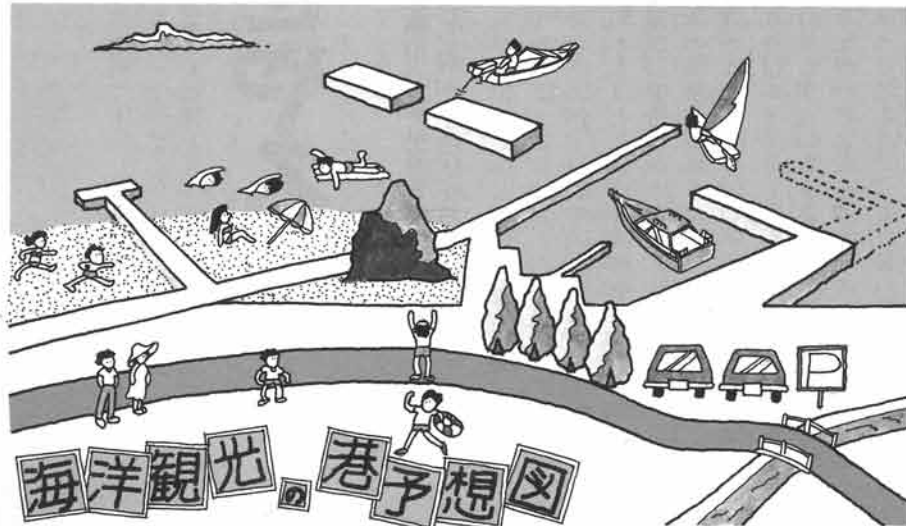
完成待たれる、一大レジャー基地

日立市民の海水浴場として親まれてきた河原子海岸で、いま、一大港湾工事がすすめられています。二年後の昭和六十年に完成する予定です

が、この港は観光レジャー基地として総合的に利用することを目的にしている。港内には地元漁船の泊地のほかに、観光遊覧船、釣り船、ヨット、プレジャーボートの発着施設ならびに係留地をつくる計画が決定しています。それから、離岸堤を整備して砂浜を広げ、百万人の海水浴場をつくるプランがあります。

新河原子港が完成すると、県内だけでなく、栃木、群馬の海なし県からも大勢のレジャー客がやってくるでしょう。わたしは、その日が来るのを首を長くして待っているのです。

それから、眼の前の日立港でも、第四埠頭の増設工事が始まりますが、それが完成するとレジャー港が着工されると聞いています。単調海岸のつらなる茨城県は、これまで海洋レジャーに恵まれていなかったのですが、これからはマリンスポアの時代だぞ、と、手ぐすねを引いているところなのです。



店舗は国道245号線から50メートル引つ込んだところにあるが、店の横を走る道路は常磐高速道路（60年開通予定）の石名坂インター入口へ通じるので、2年後の立地条件はさらに良くなる。



用品販売は、バイクとマリンを合わせて年間650万円くらい売上げている。写真は奥様と一粒種の昭一くん。

《根が強い》商売をやる 小規模経営でも

久慈川で産ぶ湯を使ったせいか
マリン販売が性に合った

学校を卒業すると、家業の「大貫モーターズ」を手伝うようになりました。小さい頃からエンジンをはじめるのが好きだったので。若いときはモトクロスに熱中したのですが、これは二十代なかばで卒業しました。モトクロスの現役をやれるのは二十五歳までで、それ以上は体力がついて行かないようですね。私には、モーターサイクルのほかに好きなものがもう一つありました。父の店は（いまでも父が一人で店を開いています）が、久慈川のほとりにあって、店の裏の土手を上って河原へ降りると小さな舟だまりができています。学校から帰ると、しょっちゅう舟を川に出して遊んでいたものです。

さて、七年前の昭和五十一年六月、父から独立すると現在地を見つけて自分の店をかまえたのですが、この時から、私の方針は、マリンストアの方へ踏み出していったようです。
**最低10隻以上ならべた
展示場を持たないと
マリンストアとして生き残れない**

父の店の内容をそのまま受け継いで、オートバイ、自動車、そして船外機の三本柱で自分の商売を始めたのですが、じよじよに船外機販売の比重が増えてきて、いまでは売上の五〇%を船外機、和船、ボートのマリン商品で占めています。

このことは、店舗の立地条件を考えに入れて、私がマリン志向の方針をとってきたことが反映しているでしょう。

店舗の土地を探すとき、日立港に将来レジャー港がつくられる計画のあることを知っていて、ここを選んだのです。そして国道二四五号線がすぐそばを走るの、かなり広い地域に店舗のPRができると期待しました。

店舗によるPRは、大へん重要ですね。おとしからマリン販売に力を入れ出したのですが、店舗の内容をマリン向けに変えたときに自動車のお客が減り、ボートのお客が増えたのです。

五十年頃は自動車の中古販売が良かったけれど、四年前からディーラーが中古車販売に力を入れてきたから様子が変わりました。クルマの展示台数が少いと、売れなくて、とてもディーラーに太刀打ちできません。

おなじことがマリン販売についても当てはまるので、展示場には最低十艇種は並べておかないと、マリンストアとして生き残るのはむづかしい。今年、来年ぐらいでそれを実現したいものです。

**中小企業の社長さんが減って
サラリーマンの顔が増えた**

二年前にくらべるとプレジャーの客層が変



日立港。近い将来、写真手前の岸壁付近にレジャー船の船だまりがつけられる。



久慈川河原の舟だまり、十数隻が係留されている。

● なにかイベントをつくって、お客さんみんなにエコヒイキのないサーブスをするのがポイントになるでしょう。これが、私の現在の課題です。

● 従業員が一人いて、私の留守を守っていただけること

● 日常生活の「足」を提供するバイク販売と、レジャー生活の夢を育てるマリン販売、この二つをしっかりと守っていれば、小さな個人営業であっても、地元に着目して販売を続けていくことができます。私たちの販売には、実に根強いものがあるからです。

しかし、この辺で商圏の顧客管理を固めるために、お客さんとお付き合いの仕方を考えなくてはなりません。お客さんと一緒に遊ぶことは良いことなのですが、特定のお客と仲良くなりすぎるとサーブスに穴があいたり、誤解をまねく危険があるので、これまでは控えていました。これからは、もう少し積極的にやろうとおもいますが、それには、

そろそろお客さんと一緒に沖釣りをやって見たいが、さて、その方法は

つてきました。二五、三十歳のサラリーマン、公務員、学校の先生が目立ちます。艇種はFISH-17、24級。たいていキャッシュ払いで成約内容が良い。もう一つ、新しい客層として若者のグループ買いが登場しています。ところで、紹介客よりもフリのお客が多くなったのが最近の傾向です。そこで新規客を見つけるアンテナを張ることの重要さをヒシヒシと感じます。二カ月に一回開催するボート免許教室（四級）は欠かすことができませぬ。ヤマハ北関東が毎月一回、読売新聞と朝日新聞に出してくれる募集広告が助かります。自店ではチラシを年二回、二、四万枚折り込んでいますが、今年は、これに力を入れます。



港湾工事のすすめられる河原子港と大貫さん。

大貫モーター販売の近況

- 住所……日立市留町二六九九一七
☎〇二九四（五三）六五七五
- 店舗……店舗 一二坪／工場 一二坪
展示場 一〇〇坪
住居 一九坪
- 商圏……日立市および周辺の漁村（河原子、合瀬、川尻など）。市場まで片道一時間の範囲にとどめている。
- 顧客……①専業漁家約一〇〇人（刺網、採貝、ワカメ採り）
②レジャー客約四〇〇人
- 主力商品……船外機▼9.9、40、55、75
馬力、和船▼W-19CF-5、W-14A、W-23、W-27FA、ボート▼FISH-17、24（とくに22フィートが主力）
- 営業……大貫迪社長と奥様の美知子さんの二人で家族経営。従業員なし。

ボートディングでお客さまの安全を守る 安全備品と服装へのアドバイス

春、爛漫の花と競うようなボート・シーズンが華やかな開幕です。もともと、熱心なボート・フィッシャーマンなどは、一年中がボート・シーズンかもしれないが、今年をはじめボートに乗るようなお客さまも含めて、数多いボートファンが水辺に集まってくるのは、これからの季節です。

今回は、この春はじめてボートに乗るようなお客さまを対象に、水上で身の安全を守る安全備品や服装などでマリンスポーツに求められる助言についてまとめてみました。

法定備品はいつも完全に

ボートディングの際に、乗組員の身の安全を守る用具、備品類を安全備品といいますが、中には、船舶検査を受ける時に必要な法定備品も含まれていることは、すでによくご存知のことと思いますが、安全備品のお話しをするからには、省いて通るわけにもいきません。しばらくは、おさらいのつもりでお読み下さい。

小型漁船を除く、長さ12m未満の小型船舶の法定備品について、係船、救命、消防、排水、機関などの設備や航海用具、その他、一般設備について定めているのは、「小型船舶安全規則」第84条の規定です。

それには、帆船(第一、二種)と漁船、帆船以外(遊漁兼用船を含む。)の区別がありますが、モーターボートには、もちろん後者が適用されます。また、航行区域も平水及び限定沿海、沿海、近海以上と分れています。一例として、平水及び



び限定沿海(海岸線から約9m以内の海域)についてまとめたのが表①です。

表を読む際に注意して頂きたいのは、

(イ) 備品によつては、小型船舶用検定合格品であることを要求されること。

(ロ) 係船設備では、ボートの長さによつて使用するアンカーの重量やロープの径、長さが別に定められていること。表②

(ハ) 条件によつては、表①の適用の一部が変更される場合があること。

が変更される場合があること。

……などでしょう。

法定備品は、それが船舶検査の時にだけ必要なものではなく、お客さまたちの水上での安全を守る、必要最小限な安全備品であることをよく説明して、いつも数が揃っていること、使い勝手を考えて必ず定位置におくこと、整備、補修、交換、補充などして、いつも完全に使用出来る状態になればならないことも、よく理解して頂く必要があります。

① 係船設備……予備アンカー1個、ロープ若干本。サイズは法定備品より小さめでよい。

② 救命設備……発煙浮信号など、有効な救難信号。

③ 機関設備……シリンダー数と同数のスパークプラグ、予備のVベルト、予備燃料タンクと給油用のじょうご、ホース、潤滑油、グリース。シャワー(コッター)ビン若干本、予備プロペラ1個、(プロペラ・ナット)、パドルやボートフックは、時には予備の推進器にもなります。

④ 航海用具……磁気コンパス、海図、手用測深具、双眼鏡、ラジオ。

⑤ その他、一般設備……充分な工具、ナイフ、サンドペーパー、針金、ウェス、軍手、救急箱、懐中電灯、乾電池。

ボートディングと服装

ボートディングの服装についての最良の助言は「晴れても雨仕度、夏でも冬仕度」という諺でしょう。防水性が良く、身軽に行動出来る雨衣の上下。日灼けから肌を守る長袖シャツ、長ズボン、顎ひも付の帽子。滑りにくいデッキシューズやブーツ。下着の替え、タオル、1枚のセーターも持っていくよう勧めましょう。

落水事故など非常の場合に備えて、海上で識別しやすい鮮やかなオレンジ色や黄色が安全色であること、救命胴衣が防寒着にもなることなども、助言しましょう。

10~12m
10.0kg
27.0kg
13 ^{mm}
50m
1本
13 ^{mm}
18m
2本

法定備品一覧表

区分	漁船、帆船以外(遊漁兼用船を含む)で、平水及び限定沿海船		
	備品の名称	個数	検定品 適用
係船設備	係船索	2本	— ※ロープ等の基準(表②)参照
	アンカー(いかり)	1個	— //
	アンカーチェーンまたは索	1本	— //
救命設備	小型船舶用救命胴衣	定員と同等	○
	// 救命浮環	1個	○ ※浮き輪でもよい。
消防設備	// 粉末消火器	2(1)個	○ ※()内は付外機船の場合、自消防用手おけ、またはバケツを備えていれば1個を減してもよい。
	// 液体消火器	2(1)個	○
排水設備	ビルジポンプ(自動または手動)	1台	—
	あかくみ及びバケツ	各1個	— ※赤色バケツに2mのロープを付ける。
機関設備	噴射管および接合金具	1個	— ※ディーゼル機関のみ必要。
	点火プラグ	1個	— ※ガソリン機関のみ必要。
航海用具	号鐘	1個	— ※長さ12m未満の船は不要。
	時計	1個	—
	マスト灯または前灯	1個	○
	舷灯または両色灯	1対	○ ※ 限定沿海以下の船で昼間(日出より日没まで)のみ航行するものは不要
	船尾灯(後部灯)	1個	○ ※ 7m未満の動力船で7ノットを越えないものは、マスト灯、舷灯、船尾灯の代りに白灯(停止灯)1個でよい。
	停止灯(小型船舶用白灯)	1個	○
	紅灯(小型船舶用紅灯)	2個	○
	黒色球形形象物	3個	— ※7m未満のものは2個でよい。
	汽笛	1個	— ※12m未満の船は不要。
	音響信号器具	1個	— ※号鐘、汽笛あれば不要呼子等でよい。
一般設備	ドライバー	1組	—
	レンチ	1組	—
	プライヤー	1個	—
	プラグレンチ	1個	—

せめてこれくらいのも安全備品を
法定備品さえ揃っていれば、水上での乗組員の安全を守ることが出来るでしょう。この辺に法定備品以外の安全備品の問題があります。船外機を含むガソリン機関搭載艇を例にとれば、少くとも次のような安全備品を備えるよう、お勧めください。

表② 錨・ロープの基準

	船の長さ	錨・ロープの基準		
		4-6m	6-8m	8-10m
錨	(ダンフォース型)	3.5kg	5.5kg	8.0kg
	(日本型)	11.5kg	17.0kg	22.0kg
アンカー索	ロープ径	8mm	9mm	11mm
	ロープ長さ	40m	40m	40m
	ロープ本数	1本	1本	1本
係船索	ロープ径	8mm	9mm	11mm
	ロープ長さ	9m	12m	15m
	ロープ本数	2本	2本	2本

※アンカー索、係船索の材質はポリエステル、クレモナ等



船舶検査の申請手続

知っておきたい 海事知識



船舶検査を申請してから検査証書が交付されるまでの手順は、つぎのとおりです。

手数料の払込み

* 指定銀行または郵便局へ

船舶検査申請書の提出

* この際に手数料を納めた領収証書を提出する。

* 船体またはエンジンが予備検査済の場合、予備検査済であることを証明する物件要目表を提出する。

船舶検査の準備

* 検査の日取りに合わせて、つぎの準備をすること

(1) エンジンが運転できるように整備し、燃料を補給しておく。

(2) 法定備品およびエンジン関係の備品を準備する。格納してあるものや取りは

ずさないものと検査できないものは、取りはずして適当な場所へ陳列しておく。

(3) 船体を整備・整頓して、検査に關係のない搭載品等は取りかたずけておく。

検査の申込み

* 検査準備ができたなら、検査申込書に必要な事項を記載して、先に船舶検査申請書を提出した支部または支所に提出する。

船舶検査の執行

船舶検査証書の交付

* 船舶検査証書とあわせて船舶検査手帳および船舶検査済票が交付されます。

申請先と申請者

申請先は船の所在地を管轄している日本小型船舶検査機構の支部または支所で、申請者は船舶所有者かその代理人になります。代理人の場合は所有者の委任状が必要です。

検査手数料の納め方

つぎのいずれかの方法で納めてください。

- 銀行を利用して納めるとき……銀行振込用紙に必要な事項を書いて最寄りの銀行に振込み、振込金受領書を受けとってください。
- 郵便局を利用して納めるとき……郵便振替払込用紙に必要な事項を書いて最寄りの郵便局に払込み、振込金受領書を受けとってください。

振込先は、郵便局の場合は「東京191527・日本小型船舶機構」の振替口座へ、また、銀行の場合は下記の指定銀行の「日本小型船舶検査機構収入金」口座です。なお、下記以外の銀行から振込む場合は◎印の銀行宛振込むことにします。

《指定銀行》 ◎富士銀行・虎ノ門支店

◎三井銀行・日比谷支店/協和銀行・赤坂支店/三和銀行・東京公務部/住友銀行・東京公務部/住友信託銀行・新橋支店/大和銀行・東京支店/太陽神戸銀行・虎ノ門支店/東海銀行・東京公務部/三菱銀行・虎ノ門公務部/三菱信託銀行・虎ノ門支店





もうすぐ マリンスポーツの 花が咲く

受知県渥美郡渥美町／原農機(株)

創業は大正十四年。半世紀にわたって農機具販売を続けてきたが、十年前にマリンドアを開設しました。現在、年商は約五億円。うち八〇％が農機具、残り二〇％がマリンドア部門の売上です。

渥美町は人口二万七千人。畑作中心の農業地帯で、キャベツ、大根、レタスの大産地です。また施設園芸が盛んで、菊、メロン、トマトが名産品。いっぽう漁業はずつと少くて、約二百軒ほどの漁家が渥美湾でノリ養殖、潜水漁、採貝漁を



年々、和船が大型化する向山漁港

営んでいます。

長年の農機具販売をつうじてエンジンに関する技術を蓄積していたので、マリンドア部門はまず船外機の販売をスタートさせたのですが、この十年間の市場動向と販売状況を原大勝夫営業部長に聞きました。



春の展示会場風景

出ると、こんどは漁師さんはいっせいにヤマハ党になりました。

漁師さん同志のウワサ話くらいこわいものはありません。これがいいとわかると、全員がそれにとびつくるのですから。だから、ヤマハには、いつでも性能の良、良質の製品をつくって欲しいものです。いまでは完全にヤマハ船外機が浜を占めています。とくにヤマハ85馬力の評価が高く、ウチのベストセラー商品になっています。

* * *

ヤマハ和船の販売は、船外機よりも難しかった。保守的な漁師気質のせいで、FRP船にたいする抵抗が強かったのです。船のことは私もシロウト。初めてののお

すべて順風満帆かというと、そうではありません。ここ一、二年、プレジャー向けの売上増進をはかったが、いま一歩というところで、手応えがなかったのです。

「土地の人は、海がそばにあるので、かつてマリンスポーツに興味を示さないようです。ヨット教室をひらいて見たが、バツとしませんでした。若い人は自動車やスキーに熱中している感じがです」

釣り需要はあるのだが、新艇を買う人よりも漁師さんから中古和船を買う人が多。しかし、そのうちに売れ出す



「ストア」と「マリナー」を

分担する なかよし兄弟

沖縄県名護市／島レジヤセンター
沖縄県国頭郡湧川／湧川マリナー



島袋善徳さん(左)と島袋善喜さん

がふかまるのです。

もともと島レジヤセンターは釣具販売を中心に営業してきたので、釣りファンにたいして顔が広く、ボート販売もFISH-12クラスからFISH-22、FISH-24、そして一部の客にはFC-27と、フィッシュシリーズを軸として展開してきました。

* * *

いっぽう、漁業市場では、ちょっとした異変というか、面白い話題が生れています。それはヤマハドライブ船の注文が

時期がくると原部長は見ています。その理由は渥美半島が観光地であること。いまは道路事情がネックになっていて、夏の海水浴シーズンになると通常は一時間て来れる豊橋から三時間もかかるという有様ですが、この問題が改善されれば、渥美町が名古屋市や豊橋市の人々にとってマリンスポーツのメッカになる公算が大きいと、原部長は考えるのです。観光地としても少し開ければ、釣り宿ができて、ヤマハ和船がどんどん売れるようになる、原部長は、プレジャー需要について面白い見通しを語ってくれました。

沖縄本島北部の中心地、名護市の周辺は海洋国定公園に指定されていて、ひときわ風光明媚なところ。名護市は国頭(くにかみ)半島と本部(もとぶ)半島の二つにはさまれていて、北側の付け根に当たるところに「羽地内海」がひろがっています。ここは、沖縄本島北部のボートレジャーの中心地で、湧川がその基地港。年中おだやかな内海にも釣り場が点在しているが、ボート釣りを楽しむ人は、たいいてい、湧川から船を出す太い運河のような内海を十分ほど走って、外海へ出ます。そこには、アジ、ハタ類、フェキダイ、ブダイ、メバルなど多彩な魚が乱舞する南海の釣場が待ちうけています。

* * *

島袋善徳さん(44歳)と島袋善喜さん(41歳)の兄弟は、マリンスターとマリナーを二人で分担して経営して、効率販

「あの頃は、ウオーターポンプとドライ
ブシャフトの接着部分がよく脱れてオー
バーヒートを起し、たびたび修理に出か
けていましたねエ」

エンジンの原理、構造は農機具とおなじ
でも、海で使う船外機特有の故障に悩
まされたと言います。

ところが六年前にヤマハの40馬力が発
売されて、それからは耐久性がグンと向
上し、故障は急激に減りました。一時は
T社の35馬力が浜で好評で、他社はそれ
に押されていたのですが、ヤマハ40Aが

客には、いつでも返品OKという条件で
W-16に乗ってもらいました。ダメでも
ととの精神です。とにかく、船に乗せ
て評価してもらおうしか、手がないと決め
ました」

この作戦が図に当たって、W-16の性能
の話を聞きつけた漁師さんが次から次へ
とやってきました。さきほどの話とダブ
りますが、いまでは、浜はほとんどヤマ
ハ和船で占められています。需要は徐々
に大型化して、現在ではW-27が最多販
売商品です。

おはよう*マリン奥さま ハチキン奥さん 販売に挑戦

西沢 窈子さん
太平洋マリン・高知市



ボート免許教室の申込みに来店したお客
様と商談。なかなか積極的な話をすすめ
るので、ご主人の西沢春水さん(まん中
の人)もほとんどまかせつつ切りました。

ことし創業二十年になる太平洋マリンは、
この南国土佐ではマリンストアの草分け的存
在です。奥様の西沢窈子(ようこ)さん(40
歳)は、七年ほど前からご主人の西沢春水(は
るみ)さん(49歳)を助けて店の仕事をす
るようになりましたが、近ごろは四人の子供の
育児が一段落したので店で過す時間も増え、
「カタロウ片手にお客さんと話のやりとりを
するのがおもしろくなってきた」という心境
です。

窈子さんは、これまで、ずつつと裏方さん
をつとめてきました。免許教室の受付、展
示会の準備手配、案内状の発送、そして会計
事務が奥様の受け持ちだったのですが、この
一、二年は販売の表方にも顔を出すようにな
ったのです。

ボート、和船、船外機、マリン用品のレジ
ヤー向け販売を主体にしていますが、窈子さ
んは来店客の接待をするだけではなく、外
販にも出かけるというから頼もしい。

「お客さんが何を欲しがっているのかが、営
業活動で歩いて見て初めてわかったような気
がします。店番だけで売上は伸ばせません」
お客さんと接する場数をふやすことが、い
ちばん大切だと強調します。自宅からマリン
ストアまでクルマで二十分。奥様がハンドル
をにぎって、ご主人といっしょに午前十時に
出勤する毎日です。

「商品はどこで買ってもおなじ、という気持
ちがお客さんにあります。太平洋マリンで買っ
て良かったと思っていただけのようなサービ
スを心掛けています。そのためには、何でも
かんでも売りますという姿勢はダメ。自分で

売の実を上げています。兄の善徳さんが
湧川港にマリーナを開き、弟の善喜さん
は名護市の国道沿いにマリンストアを営
業しているのです。

ストアとマリーナは四キロほど離れて
いますが、釣りに出かけるお客さんは、
まずストアに立寄って釣具とエサを仕込
み、それからマリーナへ向うというのが
お定まりのコースです。兄弟がこもこも
お客を大切に、なにかと気配りを怠ら
ずに送り迎えるものだから、それだけ
いっそうお客さんが二人に寄せる信頼感



▶ショールーム。内装デザインは
全てご主人のアイデアです。

納得のいった商品をおすすめしたいですね。
でも、商品名が分らないときがあつたりして
まだまだ勉強が足りません」

謙遜する窈子さんのかたわらから、ご主人
が、人当りが柔らかで、意欲的な行動力を高
く評価します。

「自分で自信があると言つので、用品関係の
販売はいつさい任せています。休日には家族
でボート遊びに出かけるのですが、途中でお
客さんと出会って、やあ、ちよどいいといこ
るで会つた」ということになる、彼女は、
そうしたチャンスを大切に、お客さんと
のお付き合いを深めているようです。

高知では、活動的で男勝りの女性のことを
「ハチキン」と呼んだりしますが、すばり、
その典型ではないかとおもつて聞くと、「い
え、私は主人の掌の上で跳ねまわっている

群をぬいて伸びてきたこと。おととしの
秋頃からドライブ船の購入客が増え、去
年は二隻に一隻がドライブ船という調子。
YD-24-1Aに人気が集り、去年一年
で鳥袋兄弟は十隻を販売、またYD-26
-1A、YD-27-0A、YD-27-0
Cを五隻販売しました。

この傾向について鳥袋善喜さんは、「ド
ライブ船人気には、もちろん省燃費意識
が強く働いていますが、ディーゼルの信
頼性に惹かれる漁師さんが多くなったの
ではないだろうか」と語っていました。

ようなもので、夫婦随型の夫婦なのです
と、窈子さんはおだやかに打ち消しました。
仕事と家事に追われる日ばかりではありま
せん。窈子さんは十年前に小型船舶操縦士の
免許を取っているし、水上スキーの腕前も相
当なものだそうで、高知県水上スキー連盟設
立らしい四年間、同事務局を自分たちのスト
アに置くほどの熱の入れようです。ご主人と
もども高知生れの高知育ち、趣味と仕事を両
立させて、明るい熟年生活を築いている南国
女性でした。

●ご主人の横顔
「どちらかというと無口なタイプです。商売
で強引なところがありません。話の大風呂敷
をひろげるのが大きらいな人で、どこまでも
実直で真面目です。でも、いつたん思い込
み、力の入れようが違つてきて、スゴイとお
もいます」

●家族
二男二女。長男の史生さん(22歳)は高校
卒業後アメリカへ渡つて働きながらエンジン
のメカニクを实地に学び、帰国してから家
業の太平洋マリンのメカニクを担当してい
ます。長女・麻花さん(18歳)、二男・武さん
(14歳)、二女・敬子さん(12歳)の三人はま
だ学生です。

●夢
マリーナをつくつて、そこに自分たちの大
型ヨットを浮かべたい。

●目標
アマチュア無線免許をとること、ボート
フィッシングを覚えること。



ディングーの シーズン前点検整備

シーズンに入るときの艇の点検整備について、ポイントをまとめておきます。これを参考にしてお客様への確かな指導をしてくださるようお願いいたします。

1 船体FRPのチェックについて

ワンシーズン使った艇体には、スリ傷やゲルコートの色あせなどが見られます。左記の修理マニュアルに従って補修要領を説明してください。その際リペアキットのお買い求めをおすすめしましょう。なお、艇体の光沢出しは、コンパウンドを使えば簡単にできます。

●修理マニュアル「FRPの知識と補修要領」
コードNo.0540001

●補修キット「リペアキット」
パーツNo.908900170042

●マット（一・八六六×一・一）
パーツNo.908900170705

●クロス（一・一六六×一・一）
パーツNo.908900170706

2 艀装品取付ビスのチェック

取付ビスのゆるみほどこわいものはありません。不意に艀装品が外れて、横転することがあります。取付ビスは、もれなく締付けなおしておきましょう。作業時間は十分いでとすみます。ところで、艀装品を固着するのに場所に応じてスクリューとタツピン・スクリューの二種類を使い分けていますが、どちらもビス頭の形状がおなじなので見分けにくいものです。しかし、スクリュー関係には頭にポンチマークが打ってあり、タツピン関係にはそれがありません。この区別の仕方をお客様へ説明してあげましょう。

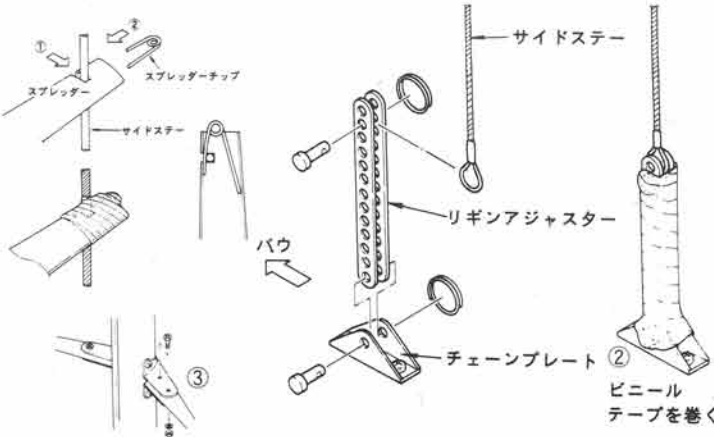


3 スプレッターの点検

スプレッターにトラブルがあると、かならずマスト折れにつながるものです。スプレッタープラケットの固着リベットとビスは、ゆるみがないことを点検します。もしゆるみがあれば「ネジロック」を塗布して締付け、リベットは取り外してモネリリベットを打ちなおします。またスプレッター先端のサイドステータとはめ合い部は、スプレッターチップを確実に差し込んで抜け止め用のビニールテープをしっかりと巻きなおしてください。

4 各ステータの点検

フォアステータやサイドステータは、両端のステータ部あるいはスプレッターチップ部で擦り線が切れやすいものです。一本の擦り線が切れただけでワイヤー強度は大巾に低下しますから、交換をすすめてください。



「ヤマハUCカード」

ヤマハでは、お客様への新しいサービスシステムとしてユニオンクレジット(株)との業務提携によるクレジットカード「ヤマハUCカード」を発行しています。

このカードは、ヤマハ直営の楽器店(全国一八箇所)、家具ショップ(二三)、レクリエーション施設(六)、ヤマハボート直営店(七〇)で利用することができ、楽器、オーディオ、スポーツ用品、家具、ホーム用品、オートバイ、ボート、ヨットなどヤマハグループの全製品をサイン一つで購入することができます。また全国二十三万店のUC加盟店での買物にも使用できるので、たいへん便利です。お客様に「ヤマハUCカード」への加入をおすす



めくください。くわしいことはヤマハ販売会社のセールスマンにおたずねください。

外洋フィッシングにアタック! 南西諸島ビッグフィッシングツアー



釣師の夢を誘う「南西諸島ビッグフィッシング・ツアー」が去る三月九日から三日間にわたり実施されました。これはボートヤマハ会が主催する恒例イベントで、昨年のフィッシングコンテストの優勝者のなから抽選で二十四名を招待して行われるものです。屋久島と沖之永良部島近海でくりひろげたトロリングは、外洋ならではの大物が狙い思ふぞんぶん南海のカツオやシイラにアタックしました。夜の宴会では、めいめいの釣果が料理されてテーブルを飾り、新鮮な味を満喫したのです。今年も、お客様みんなにトロピカル・ヒット。めざして83フィッシングコンテストに挑戦するようおすすめてください。

竜馬像除幕式を盛り上げたヨットパレード

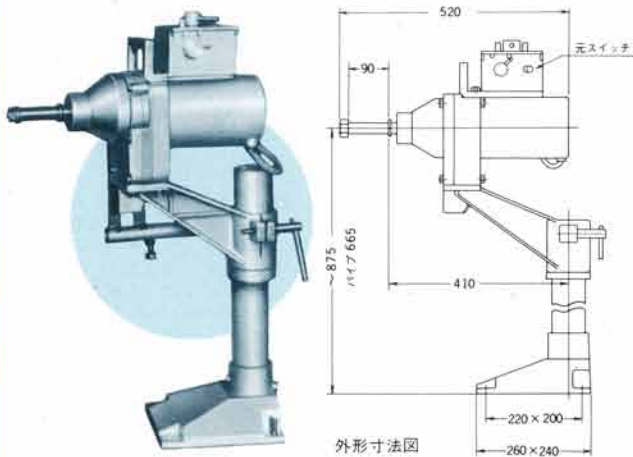
高知の桂浜には、幕末の志士、坂本竜馬の銅像が太平洋をにらんで立っています。五・三の竜馬像を高さ八尺の台座が支えているが、南国土佐の春がいよいよ本番に入ろうという去る三月二十日、この銅像台座の修復工事が完成して、その除幕式がおこなわれました。昭和三年に建立されたからすでに半世紀を経て、潮風にさらされつづけた台座の傷みが

小型漁船用省力機器

ヤマハ ネットラインホーラ

OT25型 (耐蝕アルミ、ステンレス製)

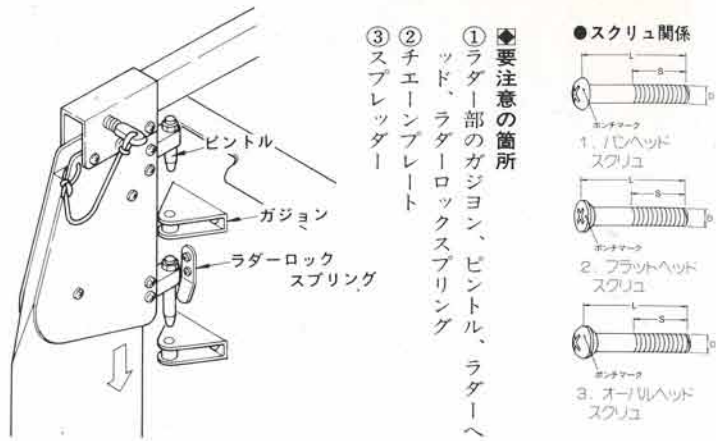
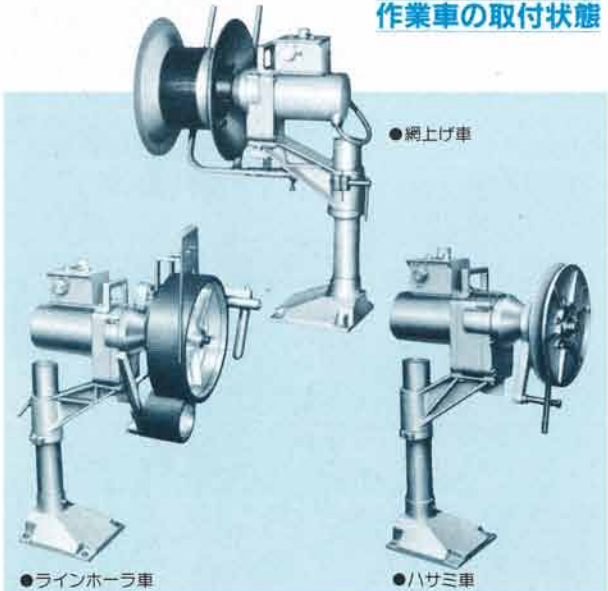
小型漁船向けの省力機器は、いま拡販重点商品として脚光をあびています。今号では、作業車を交換することにより、網上げ、釣糸巻き上げ、ロープ巻き上げのいずれにも使用できる便利な小型ホーラを紹介しします。



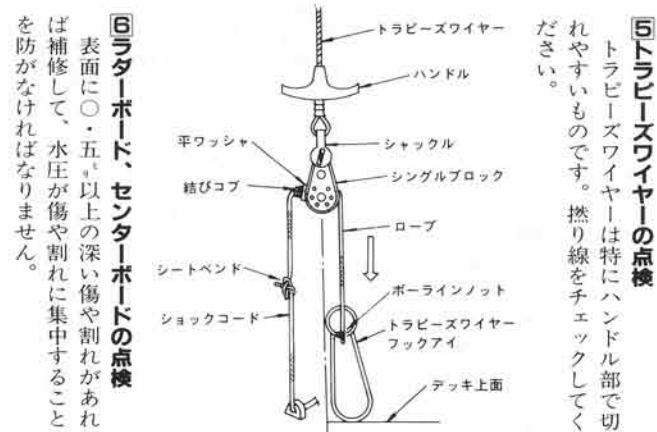
使用電圧	無負荷回転数 (rpm)	網揚車25時の速度目安 (m/分)	瞬間最大巻揚目安 (kg)		本機重量 (kg) (作業車は含まず)
			12V	24V	
12V または 24V	A減 28~42	22~34	320	500	約28kg (作業車は含まず)
	B減 54~80	43~64	160	250	
	C減 80~120	64~96	110	170	
	D減 70~105	56~84	130	200	

※お客様におすすめる際、重量による船のバランスへの影響に注意してください。なお詳しくはヤマハ販売会社部品営業課へご相談ください。

作業車の取付状態



- ◆ 要注意の箇所
- ① ラダー部のガジヨン、ピントル、ラダーヘッド、ラダーロック スプリング
 - ② チェーンプレート
 - ③ スプレッター



⑤ トラピースワイヤーの点検
トラピースワイヤーは特にハンドル部で切れやすいものです。撚り線をチェックしてください。

⑥ ラダーボード、センターボードの点検
表面に○・五以上の深い傷や割れがあれば補修して、水圧が傷や割れに集中することを防がなければなりません。



ひどくなっていたが、それをすっかり化粧直ししました。参加艇十隻。無線機で除幕の合図を受ける。色とりどりの風船を各艇いっせいに大空へ放ちましたが、無数の風船が青空へ吸い込まれていく情景は、まさに絢爛。土佐っ子の心意気を映し出していました。

似て、軍艦ならぬヨットが桂浜沖をパレード

ひとまわり成長した23尺汎用和船

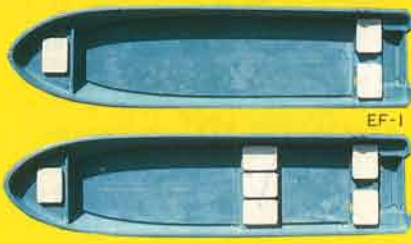
ヤマハ和船 W-23EF-1・EF-5



人気の高い23尺和船が、ヤマハの最新技術を盛り込んだモデルチェンジをし、イメージと性能を一新させました。

従来艇の持つ使い勝手を活かして、養殖、網漁、一本釣、雑漁など、あらゆる用途に応える汎用和船としました。

- 積載量 950 kg。力強い25馬力2基掛け仕様で大きく稼げます。
- 網入れ、網上げの時の網がかりをなくしたクローズドガンネルを採用。
- テーパービルジウエイ仕様で排水性をさらに向上させ、フロア作業の安全性と作業性を高めました。
- スターンデッキ部は、安全性が高く、凸凹のないフラッシュハッチ仕様。
- 23-EF-5は3連ハッチ仕様とし、中央に大容量イケスを設置し、両側に収納スペースを確保しました。



EF-1



EF-5



■W-23EF-1・EF-5の仕様

- 全長…7.02m ●全幅…1.81m ●全深さ…0.76m
- 重量…EF-1: 380kg, EF-5: 400kg ●最大積載量…950kg ●総トン数…0.9t ●定員7名
- 最高保証馬力…25馬力×2 ●トランサム…L ●標準装備…防眩材(一式)、係留金具(3ヶ)、ハッチ(EF-1: 3ヶ, EF-5: 6ヶ)、トランサムバット(2ヶ)、ハンドレール(1ヶ)、フロアスキャパー(EF-1: 2ヶ, EF-5: 4ヶ)、イケススキャパー(EF-5: 2ヶ)、ドレンプラグ(EF-1: 2ヶ, EF-5: 5ヶ)、マーク類(一式)
- 予備検査: 受検可能 ●航行区域: 限定沿海

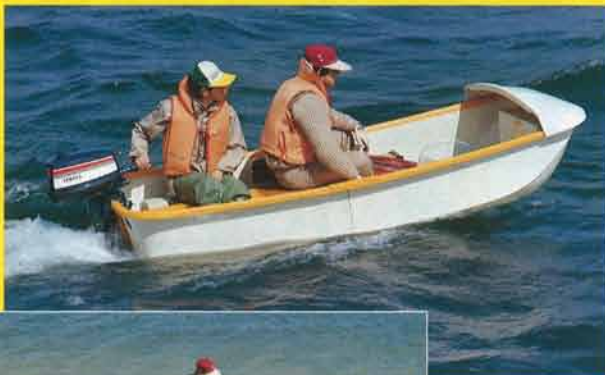
釣りの半径をグーンと広げた 小型フィッシング・ボート

(限定沿海仕様)

小型釣りボートの人気者、“ポイント8”と“シーバック10”シリーズに限定沿海仕様タイプが新登場しました。このニュータイプは浅場での釣りや海岸線づたいのポイント探しなど、釣りの行動半径をグーンと広げました。

シーバック10 S-G

簡単な組立て式釣りボート。重量50kgで、持ち運びや保管がいたって便利です。



- 主要諸元
全長…2.98m
全幅…1.33m
全深さ…0.43m
船体重量…50kg
呼称推奨馬力…4PS

ポイント8 S-G

おとな2人が釣りに専念できるスペースを確保しました。ボート釣りの楽しさを満喫できます。



- 主要諸元
全長…2.32m
全幅…1.29m
全深さ…0.38m
船体重量…35kg
呼称推奨馬力…2PS

※仕様は改良の予告なく変更する場合があります。